

《学校の再開において…『ご理解』と『ご協力』を要請》

※『学校通信』や『学年便り』、『市教委や学校からの連絡』など、様々な『お知らせ』で繰り返し『発信される情報』は、これからの『学校の再開において』極めて重要であり、必要なことです。“成文っ子”たちが、穏やかな日々の中で成文小学校生活を豊かに過ごせるように、学校・家庭・地域の方々すべてで、しっかりと共有し、対応・対処していかなければならないと思っています。

保護者の皆様にとって、6月1日（月）からの学校の再開において、気になる項目の上位に『授業』があがるのではないかと思います。『市教委からの連絡』で『授業』開始に向けて『特に配慮を要する教科』として次のように指導されています。

○【理 科】

- ・児童同士が近距離で活動する実験や観察は、可能な限り年間の指導計画の中で指導の順序を変更し、当面の間、行わない。

○【音 楽】

- ・室内で児童が近距離で行う合唱、及び、リコーダーや鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏の学習、身体の接触を伴う活動は、年間の指導計画の中で指導の順序を変更し、当面の間、行わない。

○【図画工作】

- ・児童同士が近距離で活動する共同制作等の表現や鑑賞の活動は、年間の指導計画の中で指導の順序を変更し、当面の間、行わない。

○【家 庭 科】

- ・児童同士が近距離で活動する調理実習は、年間の指導計画の中で指導の順序を変更し、当面の間、行わない。

○【体 育】

- ・医療的ケア児、及び、基礎疾患児の場合や、保護者から感染の不安により授業への参加を控えたい旨の相談があった場合は、授業への参加を強制せずに、児童や保護者の意向を尊重する。
- ・感染者が発生していない学校であっても、児童や教職員の生活圏（通学圏や、発達段階に応じた日常的な範囲等）におけるまん延状況を踏まえて、授業の中止を判断する。
- ・児童の間に十分な距離をとっている場合、『マスク』の着用は不要とするが、教職員は、原則として、『マスク』を着用する。
- ・臨時休業期間において、運動不足になっている児童もいると考えられるため、当面、体育の授業開始時には準備運動を十分に行うように留意し進める。

- ・個人や少人数で密集せず距離を取って行うことができる運動などを工夫する。
- ・可能な限り、授業は『運動場（屋外）』で実施し、児童が集合、整列する場面を避けるなどを工夫する。気温が高い日などは、『熱中症』に十分に注意する。
- ・『体育館（屋内）』で実施する必要がある場合は、換気を十分に行い、特に、呼気が激しくなるような運動は、避ける。
- ・近距離、対面での会話や活動は避け、大声での応援、握手、補助等の身体接触は避ける。
- ・用具、器具を共用で使用する場合は、使用前後の適切な消毒や、授業前後の手洗いを徹底する。
- ・児童が密集する運動や、児童が近距離で組み合ったり接触したりする場面が多い活動は、年間の指導計画の中で指導の順序を変更し、当面の間、行わない。

○【すべての『教科』に共通】

- ・児童が、長時間、密集または近距離で対面形式となるグループワーク等、及び、近距離で一斉に大きな声で話す活動は、行わない。

との『指導』を踏まえて『授業』を運営し、子どもたちの『学習の定着』『学力の向上』に努めてまいります。6月15日（月）からは『通常登校・通常運営』に移行してまいります。朝の『読書タイム〔3年生以上の〔国語（学習）タイム～学校通信（4月号）裏面参照～〕を含む』や、昼の『計算タイム〔帯学習〕』、『放課後学習』など、ぼちぼちにはなるとはありますが、やらなければならない必要な『取組』に取りかかってまいります。

●『給食の開始』においても

- ・給食の配食は、健康状態を確認した給食当番の児童と教員が行う。
- ・給食当番以外の児童は、着席して静かに待つようにさせる。「いただきます」のあいさつが済むまで『マスク』は外さないようにさせる。
- ・飛沫を飛ばさないよう、机を向かい合わせにしない、会話を控えるなどの対応をする。

との『指導』を踏まえて『美味しく楽しい』給食を実施してまいります。

《予備の『マスク』と、『いつも以上の量』の『お茶』を！》

『暑さ』や『給食』で『マスク』を【はずす】【落とす】ことは、十分に予想されます。まだまだ『マスク』1つ50円以上といった状況ですが、『マスク』常時着用の必要性をご理解いただき、【予備の『マスク』をランドセルに1つ！】にご協力ください。当面の間、『給食』に『牛乳』が提供できません。『給食』でも『お茶』を飲むことを念頭に、【『いつも以上の量』の『お茶』を！】にご協力いただき、お子様に持たせてあげてください。